

RN-42使用 Bluetooth無線モジュール評価キット ユニバーサル基板への取り付け時のご注意

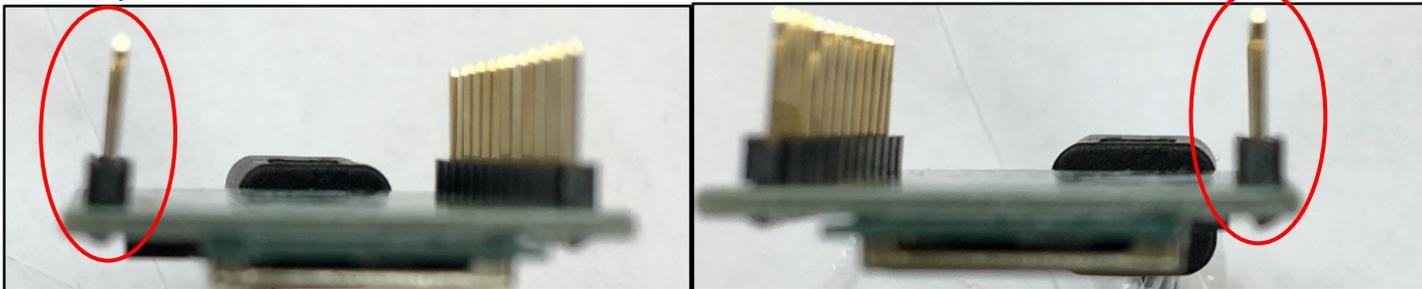
弊社販売のRN-42使用Bluetooth無線モジュール評価キット（以後「評価キット」と表記）のピンピッチにつきまして、お客様からのご質問がございましたので、この場でご説明をさせていただきます。

この評価キットのピンピッチは、縦（長）方向2.54mmのICピッチですが、横（短）方向は20.995mmとなっております。2.54mmの倍数ではございません。

これはマイクロチップ社のRN-42-EK（通販コード：M-06848）に準拠させるためにこのようなピッチとなっております。

したがって通常のパインヘッダなどを使用した場合、ユニバーサル基板にセットしようとするピンや基板にストレスがかかる事がございます。

・ブレッドボードなどを治具にして、ピンを立てた上でハンダ付けした場合、下図のように斜めになる場合があります。

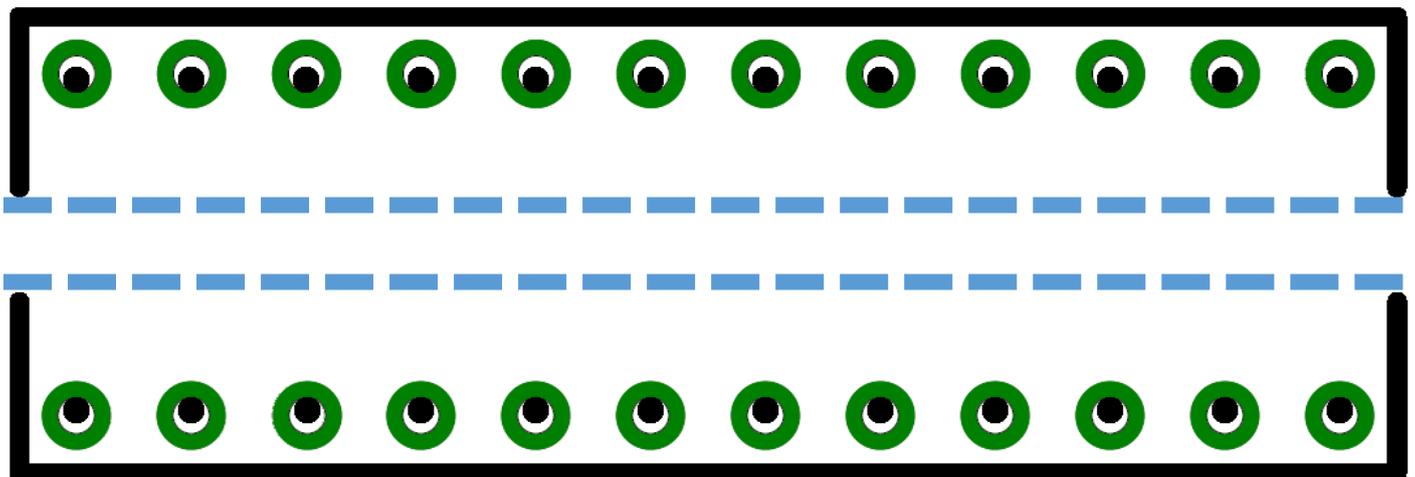


片側が斜めになっている

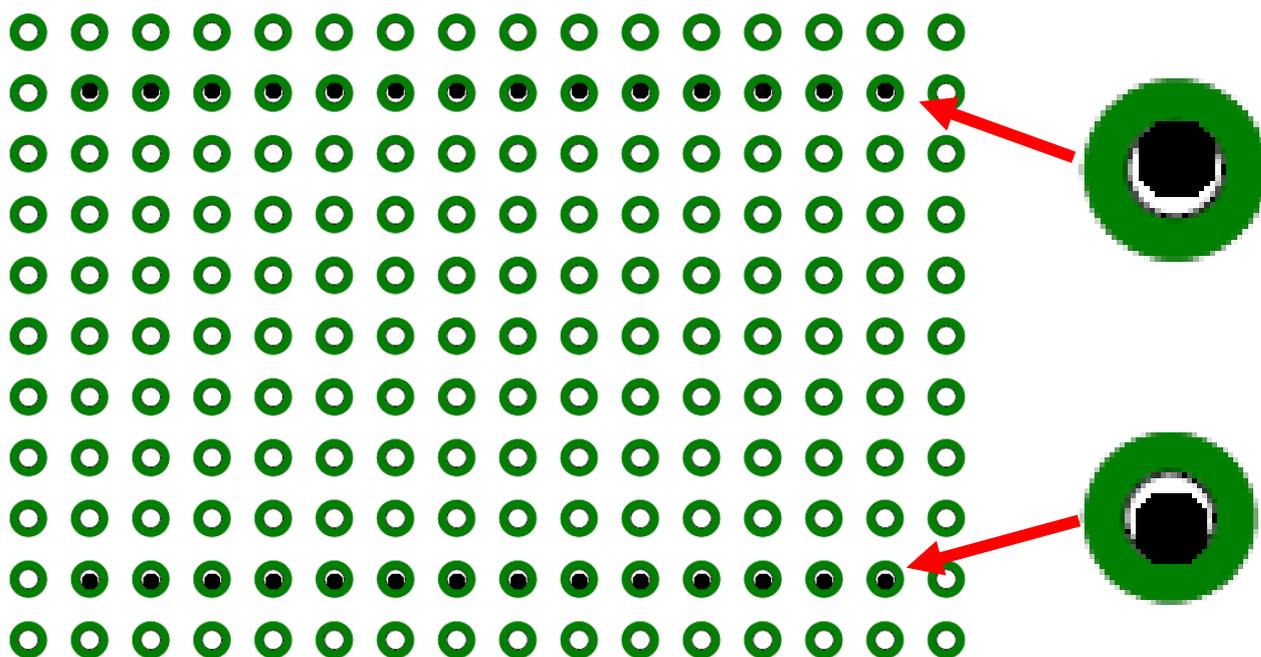
反対側は比較的垂直

これを回避する為には両端オスピンヘッダ（通販コード：P-00862など）2本と丸ピンICソケット（P-03470など）を使用します。

評価キット側に両端オスピンヘッダの太い方の足をなるべく真ん中に寄せて取り付けます。

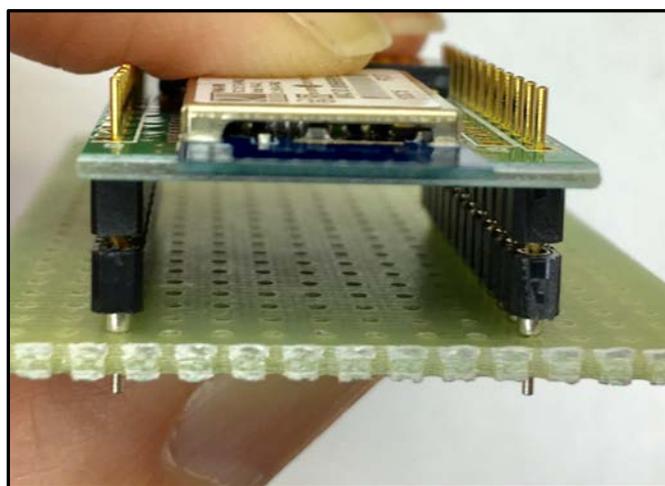
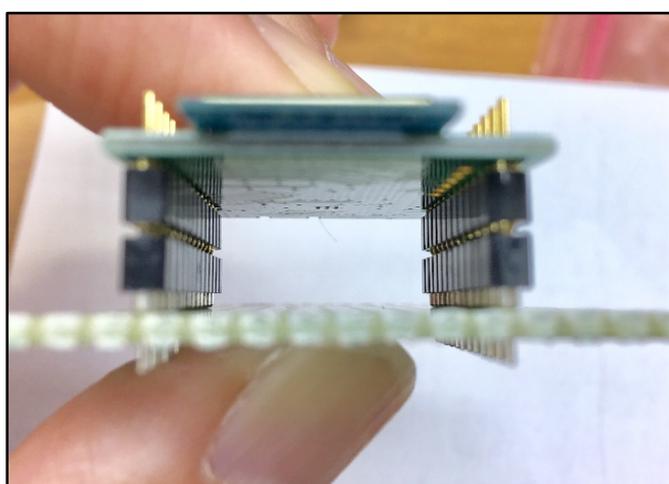
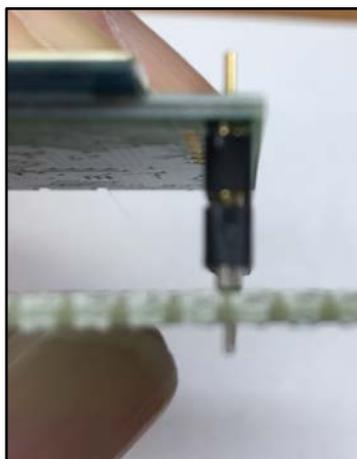
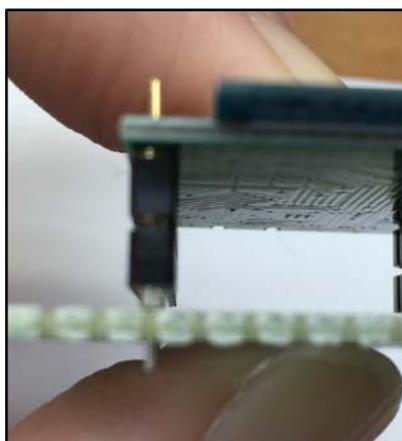


基板側に丸ピン I Cソケットを、なるべく外側に寄せて取り付けます。



このようにする事でピンや基板にストレス無く取り付ける事が可能です。

下記画像のようにピンとソケットを嵌合してから、垂直を確かめてハンダ付けすると良いでしょう。



これ以外の方法でも、お客様方で工夫して取り付けてくださいませ。